## 本港特別泊地及び本港環境整備施設の業務日報

日報

施設名:本港特別泊地及び本港環境整備施設

平成	年	月	日	天候:
記録者				(氏名)

#### 1 勤務員氏名

氏名	勤務時間	主な業務		
		施設の管理運営、受付案内、料金徴		
		収、その他		

# 2 業務記録(年度協定書で定める事業計画に基づき、作業内容を記入ください。)

	業務	特別泊地		駐車場		交流広場等	
		収受文書 件		3= . %		2 3/10/21 20 10	
		遺失・拾得物 有		  遺失・拾得物 <sup>&gt;</sup>	有• 無	│ │遺失・拾得物 有・	<b>#</b>
	管理	27 1111111	,,,,	2001010	13 ////	照明灯の電球交換	
	P.Z.	注意喚起事項		   注意喚起事項		注意喚起事項	.,
		72/2/ 7/2-5/		/LECKIC STORY		72.20.00	
	午前 時	———————— 時		時		時	
	異常の有無	有・無		有・無		有・無	
<u>;;;;</u>	処置内容						
	0.00.00.00.00.00.00.00.00.00.00.00.00.0						
視	午前 時	時		時		時	
	異常の有無	有・無		有・無		有・無	
	処置内容						
清	実施した場	巡回してゴミを抬	à	巡回してゴミを		巡回してゴミを	
掃	合、右欄に	う		拾う		拾う	
	利用状況	種類別利用艇数		駐車場利用数		行事等開催状況	
		ヨット	艇		台		
		ボート	艇			有・無	
		利用料徴収額		利用料金徴収額			
受			円		円		
付		利用届出件数	件				
•		(注)艇長別に報	告く				
案		ださい					
内	情報伝達と措置						
	艇の誘導						
	係留艇の指導						
	係留補助						

指導	情報伝達事 指導事項 措置状況	
植栽	の維持	樹木の生育状況等や病害虫の点検を行った場合、その旨記載する
保守	·· 点検	実施した場合は、その旨記載し、内容については、別紙で詳細 を報告
修	繕	修繕する必要が生じた場合に実施する 実施した場合は、その旨記載し、内容については、別紙で詳細を報 告する
苦情	・意見等	施設利用者からの苦情・意見等について、内容及びそれに対する対応 状況等を日報に記載すること。
特記	事項、その他	(異常の有無、事故報告、自主事業の実施状況、緊急時の対応、東部 漁港事務所への連絡事項等)

担当責任者

#### 3 総括責任者による評価 (良 否)

コメント

総括責任者

#### 4 植栽の維持について

- (1) 実施回数等については、年度協定書で定める事業計画書に基づき実施する。
- (2) 害虫駆除、剪定等を行った場合は、実施内容の詳細を別紙に記載すること。
- (3) 業者等に委託した場合は、業者からの実施結果報告書等の写しを添付すること。
- 5 保守・点検について
  - (1) 実施回数、点検方法等については、年度協定書で定める事業計画書に基づき実施する。
  - (2) 保守・点検の結果については、実施の有無を記載し、実施内容の詳細は別紙に記載すること。
  - (3) 業者等に委託した場合は、業者からの実施結果報告書等の写しを添付すること。
- 6 修繕について
  - (1) 施設及び設備について、巡視や点検等により修繕することを認めた場合に実施する。
  - (2) 実施方法等については、年度協定書で定める。
  - (3) 業者等に委託した場合は、業者からの実施結果報告書等の写しを添付し、修繕記録の保存を行うこと。
- 7 その他

必要な場合は、図面等を添付すること。

## 本港特別泊地及び本港環境整備施設の業務月報(月例業務報告書)

施設名:本港特別泊地及び本港環境整備施設

平成 年 月

記録者: (氏名)

#### 1 作業人員等

計画内実績	計画外実績		主な業務		
計画内人員	名	計画外人員	名	施設の管理運営、受付案内、料金徴	
作業時間	時間	作業時間	時間	収、その他	

#### 2 作業実績

### (1) 管理

施設の管理を適正に行う業務

設体	崩	/ 144	事業計画		/_ N/ /-=	
名等	手	仕様書	作業頻度	作業内容	作業実績	
		・不審者の侵入を防ぐ	適宜	・不審者の侵入を防ぐ	作業日数	
		・収受した文書、物品の適正	適宜	・収受した文書、物品の適正な	状況:	
施	設	な処理、保管		処理、保管を行い日報に記		
内		・拾得物、遺失物を保管し、	適宜	録する		
		記録を行う		・ 拾得物、遺失物を保管し、		
				日報に記録する。		

#### 施設内を適正に維持し、異常発生の場合は対処を行う業務

設備			事業計画	
名等	仕様書	作業頻度	作業内容	作業実績
施設内	・火災、盗難の初期発見と 予防を行う ・火災等の緊急の事態が発生したときは、直ちに関係機関に連絡通報する ・火災等が発生した時は、 利用者を安全な場所まで 誘導する	適宜適宜	・火災、盗難の初期発見と 予防を行う ・火災等の緊急の事態が発生したときは、直ちに関係機関に連絡通報する ・火災等が発生した時は、利用者を安全な場所まで 誘導する	作業日数 状況:
駐車場	・ 案内標識等の維持管理を 行う	適宜	・案内標識等が利用者から 見やすい状態にあるよう にし、汚損等の状況を認 めた場合は、適正な状態 になるよう維持管理する	作業日数 状況:
照明灯	・ 照明灯の電球の交換や維持管理を行う	適宜	・ 照明が切れている場合は、交換を行う。 ・汚れがひどい場合は汚れを取り除く	作業日数 状況:

#### (2)巡視

設備	/L + <del>X =</del>		事業計画	<i>体</i> 杂点
名等	仕様書	作業頻度	作業内容	作業実績
施設内	<ul> <li>・定期的に巡回を行い、安全を確認し、記録を行う</li> <li>・異常発見の場合は、応急処置を行い、報告する</li> <li>・不法侵入者、不審物を発見した場合は、警察への通報等適切な処置をとる</li> </ul>	午前・ 午後1回 適宜	・施設の巡回を行い、安全を確認し、日報に記録する ・巡視等により異常を発見した場合は、必要な処理を行う ・状況に応じて写真等で現場の記録を行い東部漁港事務所や関係機関に報告を行う・巡視等により不法侵入者、不審物を発見した場合は、警察への通報等適切な処理をとる	作業日数:午前午後:日日日:

### (3)清掃

±□ /# <i>← 5</i> 5	仕様書		/h- \\ r\ /=	
│設備名等 │		作業頻度	作業内容	作業実績
施設及びその周辺	・ゴミがない	1回/日	巡回してゴミを拾う	作業日数: 日 状況:

# (4)植栽の維持管理

±0 /# /= /**	// **	1	/h- \\ r\ /=	
設備名等	仕様書	作業頻度	作業内容	作業実績
施設内の	・害虫駆除等を行い、	適宜	・樹木の生育状況等を点	作業日数: 日
植栽	植栽を良好な状態に		検する	状況:
	保つ		・病害虫の点検を行う	
	・剪定・除草を行う	除草2回/年、生	・必要に応じて、病害虫	
		垣剪定1回/年、	の駆除を行う	
		樹木剪定1回/2年	・必要に応じて、剪定、除	
			草を行う	

### (5)保守・点検

	J / I	, , ,				
設	設備			/ <u>-</u> \\ <del>-</del> \\ <del>-</del> \\ <del>-</del> \\ <del>-</del>		
名	等	│││───────────────────────────────────		作業頻度	作業内容	作業実績
駐	車	· E	良好な状態に保つ	4回/年	・アスファルト舗装のひび割れ、	作業日数: 日
場					剥離の有無を点検する	状況:
					・区画線の状況を点検する	
照	明	· E	良好な状態に保つ	1回/月	汚損、破損等状況の有無を点	作業日数: 日
灯					検する	状況:
交	流	. [	良好な状態に保つ	1回/月	異常がないか点検する	作業日数: 日
広 <sup>‡</sup>	易					状況:

特	定	・良好な状態に保つ	1回 / 年	目視等におり外観点検を行う	作業日数:	日
目	的				状況:	
岸雪	達					

### (6)修繕

設備		事業計画		
名等	仕様書 	作業頻度 作業内容		作業実績
施内	応急的修繕 ・巡視、保守点検の結果、設備等が破損、老朽化した場合等で直ちに修繕を行う必要がある場合は、修繕方法の検討を行い、早急に修繕を実施する ・5万円を超える修繕を実施しようとする場合は、あらかじめ県と協議する	適宜	・巡視等では、 は、 で を は、 で を で で を で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で が で で で が で で で が で	作業日数 日 状況:
	計画的修繕 ・巡視、保守点検の結果、設備等が破損、老朽化した場合等で次年度以降の計画において対応が可能な修繕は、修繕項目、内容、方法、金額、優先順位等を整理し、県に報告する ・5万円未満の修繕は、管理者が適切な時期に実施する	1 回 /	・巡視等により施設、設備 等が破損、老朽化した場合 で、修繕を行う必要がある ことを認めた時で、修繕認めた時でときで、次年度は外 たときで、次年度が可能な 修繕は、修繕項目、内等 整理し県に報告する ・5万円未満の修繕の時期に 急的修繕、計画的修期に かかわらず適切な時期に 実施する	作業日数 日 状況:

I	災害は	に伴う修繕	適宜	·台風、大雨、	地震等の災	作業日数	日
	・台風、	大雨、地震等の災害		害により発生	した修繕は、	状況:	
	により	発生した修繕は、県の		県の負担で国	実施する場合		
	負担で	実施する場合がある。		がある			
	・災害は	こよる修繕を実施しよ		・災害による何	修繕を実施し		
	うとす	る場合は、あらかじめ		ようとする場合	含は、あらかじ		
	県と協	議すること		め県と協議す	3		
				修繕を実施し	た場合は、修		
				繕記録の保存	を行う		
				・日報に記録す	する		
				·報告書、写真	真等の記録を		
				提出する			

## (7)受付・案内

設備	文门・余内				
名等	仕様書	作業頻度	事業計画作業内容	作業実績	
施設	・利用者の受付・案	適宜	・利用者の受付や案内を行う場合は丁	作業日数	日
内	内行う		寧に行う	状況:	
			・利用者のけがや病気は、対処可能な		
			範囲で処置する。状況に応じて関係機		
			関へ連絡する		
			・対応内容は日報に記録する		
	・電話の対応をする		・電話対応は、分かりやすく丁寧に行う		
	・施設利用に関する		・施設利用に関する定めは見やすいとこ		
	定め、注意事項等		ろに掲示する		
	を周知する		・注意事項等については、見やすいとこ		
			ろに掲示するとともに周知に努めること		
	・気象の注意情報等		・気象の注意情報等については、利用		
	の注意喚起を行う		者に対し口頭で伝達する		
			・注意情報等の掲示を行う		
	・不審者の侵入を防		・受付、案内時に不審者を認めた場合		
	<b>~</b>		は侵入を防ぎ、必要に応じて関係機関		
			に連絡する		
特別	・特別泊地利用者が	適宜	・特別泊地利用者が入港したときに利用	作業日数	日
泊地	入港したときに利		届出書の提出を促す	状況:	
	用届出書の提出を	毎日	・日々の利用状況について日報に記録		
	促す		する		
	・利用状況を県へ報	各月	・月別本港特別泊地利用状況報告書に		
	告する	口力	より利用状況を県へ報告する		

駐車	・利用状況を県へ報	毎日	・日々の利用状況について日報に記録	作業日数	日
場	告する		する	状況:	
		各月	·本港環境整備施設(駐車場)利用報告		
			書により利用状況を県へ報告する		
	・利用可能な規模を	適宜	·原則として長さ5.3m、幅2.0m、高さ		
	超える車の利用の		2.1mを超えるものは駐車不可とする		
	制限を行う		・駐車中は、原動機を停止させるよう周		
	・駐車の仕方につい	適宜	知する		
	て指導を行う		・駐車場として指定している場所以外に		
	・迷惑駐車の防止を	適宜	施設利用者が駐車している場合、指定		
	行う		の駐車場に駐車させるように努める		
	・駐車場内での事故	適宜	・駐車場内での事故や盗難、火災等の		
	防止を行う		事故防止に努める		
			・利用者同士のトラブル防止に努める		

# (8)指導

泊地への艇の誘導

	<b>冶地への艇の誘導</b>					
設備	仕様書		事業計画	作業実績		
名等	江水亩	作業頻度	作業内容	11未入限		
特別	・係留場所や係留方	適宜	・係留場所の指導を行う	作業日数 日		
泊地	法を指導する		・適正な係留を行うよう指導す			
			る。	状況:		
	・油流失に対して適		・利用者指導を行うにあたって、			
	切な対処を行う		油の流出などの異常を発見した			
			場合は、緊急処置を行い、関係			
			機関に直ちに連絡を行う			
	・艇の安全な係留の		・艇の安全な係留のための指導、			
	ための指導を行う		補助を行う			
	・艇の係留補助		・艇が効率よく係留できるように			
	・利用者の安全確保		係留の仕方を考慮する			
	に努める		・利用者の航行中における艇の機			
			関停止や海難事故等を認めた場			
			合は緊急措置を取ると共に関係			
			機関に直ちに連絡する			
			・利用者同士のトラブルを防止す			
			<b>వ</b>			

## 台風接近や時化が想定される時の指導

≒□供欠签	<b>᠘₩</b>	4. <del>性</del> 妻 事業計画		<i>佐</i> 兴宁 <i>佳</i>
設備名等	仕様書	作業頻度	作業内容	作業実績
特別泊地	・悪天候の際は、艇	適宜	・係留艇の係留状況を確認す	作業日数 日
	の係留状態を確認		<b>వ</b>	
	する	適宜	・係留状態が不備な艇を認め	  状況:
	・係留状態が不備な		た場合は、利用者への連絡	
	艇の利用者への連		を行う	
	絡を行う	適宜	・利用者へ必要な指導を行う	
	・利用者へ必要な指	適宜	・指導後は、履行の確認を行	
	導及び履行確認を		う	
	行う			

# (9)利用料金の徴収に関する業務

設備 名等	仕様書	業務内容	作業実績
特別泊地	・利用料金を設定する・艇が入港した際に、	・利用料金を設定する ・艇が入港した際に、利用料金を現金で徴収	作業日数 日
	利用料金を現金で徴収する・領収書の発行を行う・収納金の処理、保管を行う	する ・領収書の発行を行う ・収納金の処理、保管を行う	状況:
駐車場	・利用料金を設定する ・利用者から利用料金 を現金で徴収する	・利用料金を設定する ・利用者から利用料金を現金で徴収する ・領収書の発行を行う	作業日数 日 状況:
	・領収書の発行を行う ・収納金の処理、保管 を行う	・収納金の処理、保管を行う	

### (10) 緑化協力金制度への協力

· ,			1	
駐車場	・利用に際し当該制度の趣旨を	・利用に際し緑化協力金制度の	作業日数	日
	説明し、賛同を得られた利用	趣旨を説明し、賛同を得られ		
	者から協力金を徴する	た利用者から協力金を徴収す	状況:	
	・集めた協力金は、納付書に基	<b>వ</b>		
	づき(公財)かながわトラスト	・集めた協力金は、納付書に基		台
	みどり財団へ納付する	づき(公財)かながわトラス		
		トみどり財団へ納付する。		円
		・月ごとの協力台数、協力金の		
		合計額を報告する		

3	その	他の	実績
_	C 02	ر با نا	スパス

特記事項(異常の有無、事故報告、苦情、対応、その他)	
	セルまたか
	担当責任者
4 総括責任者による評価 (良 否)	
コメント	
	総括責任者

報告様式は管理運営業務基準を参考とする。

当月分の日報を添付する。

事業者が作業内容及び作業頻度など業務内容について新たに提案した事項があれば適宜内容を追加することとする。